



高木
いちろうちゃん(1歳)

健康ガイド

健康ガイドの情報は、メール配信サービスで配信しています。
t-ogaki@sg-m.jp に空メールを送ると、登録できます。



次の人は、一部を除いて検(健)診が無料になりますので、申し込み時にお知らせください。

- ①70歳以上の人（実施月の1日の年齢）
- ②65歳以上70歳未満（実施月の1日の年齢）で、身障手帳1～3級、療育手帳B1以上または精神障害者保健福祉手帳1・2級を持つ人
- ③生活保護世帯や中国残留邦人および市民税非課税世帯の人 ※身分証明書と印鑑を持参の上、受診日の前日までに保健センターで手続きが必要

- がん検診にお越しの際は、健康保険証をご持参ください。自覚症状のある人は、早めに医療機関の受診をお勧めします
- 人間ドックや職場などで受診機会のある人は、対象になりません

<大垣地域>

※申込の受付時間は 8:30～17:15

大垣市保健センター (☎75-2322)

健診・検診名	対象	とき	ところ	備考	料金	申込
子ども 4か月児健康診査	令和2年8月 1日～10日生まれの子	12/22(火) <受付> 13:00～13:30	保健センター	【持ち物】母子健康手帳、冊子「つくしっ子」の中の健康診査票 ※約2時間かかります	無料	不要
	11日～20日生まれの子	12/23(水) <受付> 13:00～13:30				
	21日～31日生まれの子	12/24(木) <受付> 13:00～13:30				
子ども 3歳児健康診査	平成29年11月 1日～10日生まれの子	12/15(火) <受付> 12:45～13:15	保健センター	【持ち物】母子健康手帳、送付する健康診査票とアンケート、検尿 ※約2時間半かかります	無料	不要
	11日～20日生まれの子	12/16(水) <受付> 12:45～13:15				
	21日～30日生まれの子	12/17(木) <受付> 12:45～13:15				
大人 胃がん検診	50歳以上の人	1/28(木)・29(金) <受付> 8:00～8:30, 9:30～10:00	大垣徳洲会病院 1階正面玄関	検診前日の午後9時以降は、絶飲食	800円	12/7～
大人 結核・肺がん検診	結核検診：65歳以上の人 肺がん検診：40歳以上の人	12/15(火) <受付> 8:45～12:00 12/15(火) <受付> 13:30～16:30 12/18(金) <受付> 9:00～12:00	保健センター 西部研修センター 江東地区センター	詳しくは、各家庭に順次配布している検診日程表をご覧ください		
大人 大腸がん検診	40歳以上の人	1/19(火)・25(月) <受付> 9:00～10:30	保健センター	申し込み後に保健センターから採便用検査セットを郵送。提出日に持参	300円	12/7～17
大人 乳がん検診	35歳以上の女性（令和元年度に受診した人は除く）	1/5(火)・7(木)・12(火)・14(木)・19(火)・21(木)・26(火)・28(木) <受付> 13:30, 14:00	大垣徳洲会病院 4階乳腺外来	ワンピースは不可。妊娠中、授乳中、授乳後6か月未満、豊胸手術をしている人、医療機器が前胸部に入っている人はご遠慮ください ※市川外科（託児有）への予約は直接、同外科(☎74-7065, 75-5078)へ。 月～土の診療時間内に電話 ※なわ医院・乳腺クリニックへの予約は、直接同医院(☎74-0170)へ。月～土の診療時間内に電話	1,000円	12/8～
		月・火・水・金・土（祝日を除く。水曜日は午前のみ） <受付> 9:30～11:30, 15:00～17:30（土曜日は9:30～11:30, 13:30～15:30）	市川外科（南若森町）			12/21～
		月・火・水・木・金・土（祝日を除く。木曜日・土曜日は午前のみ） <受付> 9:00～12:00, 16:00～19:00（木曜日・土曜日は9:00～12:00）	なわ医院・乳腺クリニック（開発町）			12/21～

ウェブシステムでは、2月以降の今年度分の検(健)診が予約可能です。予約可能な日程等については、システム画面をご確認ください。



検診予約
QRコード

適切な医療機関の受診を！

乳幼児の予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。

また、生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な健診と適切な受診が重要です。

健康が気になる今だからこそ、かかりつけ医に早めに相談し、健診は予定どおり受けましょう。

詳しくは、大垣市保健センター (☎75-2322) へ。

●赤ちゃんの予防接種はお早めに

予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。

生後2か月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくとき、赤ちゃんがかかりやすい感染症（百日せき、細菌性髄膜炎など）から赤ちゃんを守るために、とても大切です。

●乳幼児健診は、専門家に相談できる機会です

子どもの健康状態は定期的に確認し、育児で分からないことや悩んでいることは、遠慮せず相談しましょう。

●定期的な健診で、生活習慣病やがんなどの早期発見につなげましょう

自覚症状が現れにくい病気は少なくありません。だからこそ生活習慣病の予防には定期的な健診で健康状態をしっかりチェックしましょう。自分の体を知ることが、健康維持への第一歩です。早期がんでは無症状であることがほとんどなので、症状がなくても定期的ながん検診を受けることが早期発見・早期治療につながります。

また、健康な生活には、お口の健康管理も重要です。

●医療機関や健診会場では、換気や消毒でしっかり感染防止対策をしています

予防接種は、事前に予約しましょう。医療機関によっては一般の受診患者と別の時間や場所で受けることができます。健診やがん検診は、受付時間や受診者同士の間隔などに配慮しています。受診時の注意事項を守って受診しましょう。

